

1. 発生日時 平成30年7月9日(月) 11:20頃
2. 発生場所 名神高速道路 下り線 KP410.5付近
3. 受注者 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
4. 概要 維持修繕業務の法面整備において、側道にて従事中の保安員が体調不良を訴えたため、近くの作業員が救急車を要請、病院へ搬送したものの。

【現場で実施していた項目】

- ①KYミーティング時での注意喚起、健康状態のチェック。
- ②NEXCO提出の熱中症防対策作業計画によるチェックリストに基づき4回/日のチェック。
- ③熱中症対策グッズ(応急キット・水分塩分摂取のためのドリンク配備)
- ④下場作業のため、作業員休憩時と同じく保安員も休憩実施。
- ⑤頭部日除け用タレの装着。

5. 被災者 ■■■■■

6. 時系列

8:40 朝礼時 責任者本人の体調確認 異常無

11:10 休憩 責任者本人の体調確認 異常無

11:25 本人が近くの作業員に異常を訴え、救急車要請。(嘔吐1回、震え有り)

11:30 現場よりメンテ名古屋㈱に一報連絡。メンテ本社及び■■■■ HSCに連絡。

11:40 救急車現地到着、応急措置。

11:55 ■■■■■ 病院へ搬送。

13:00 現場より■■■■ 警察署員が事件性の有無の確認のため、現場へ訪れたとの連絡。

13:40 診察後、点滴措置。

14:25 点滴終了、診察結果は熱中症・脱水症。

14:35 本人帰宅。

※ 明日(7/10)は自宅静養とした。

※ 今後の熱中症防止に向けて、■■■■ と良案を検討中。

※ 7/10(火)の朝礼で、本事案を情報共有。出発前に熱中症対策品及び十分な水分塩分確保及び躊躇無く救急車要請について注意喚起。